



4/6

大切な命を守ろう! 強い決意を誓う

十和田地区交通安全総決起大会

市民文化センターで、春の交通安全運動の一環として、十和田地区交通安全総決起大会が開催されました。大会には、十和田地区交通安全母の会など約300人が参加。

十和田地区交通安全協会の田島かずし会長は「昨年^{かずし}は死亡事故が3件であったのに比べ、今年は1月から死亡事故がすでに2件発生しています。大切な命を守るために交通安全活動の推進をお願いします」と参加者に呼び掛けました。



山田英聖くん(東小1年)と島貫仲良ちゃん(三本木小1年)が事故に遭わない5つの約束を宣言しました



会場にもファンの多いじゅんちゃん一座。今回のテーマは「和田家の怪談～おらには見える。わがってける!!」

4/4

やさしい地域づくりの実現を目指して

上十三もの忘れフォーラム

市民文化センターで、『第11回上十三もの忘れフォーラム2015』が開催されました。

フォーラムでは、砂川市立病院認知症疾患医療センターの内海久美子センター長の『レビー小体型認知症』の講演、おばあさんが『レビー小体型認知症』になってしまった一家の混乱と取り組みを演じた『じゅんちゃん一座』の講演などが行われました。会場は笑いに包まれ、参加者は楽しみながら、認知症の理解を深めました。

3/27

圏域の生活機能の向上を目指して

小坂町と簡易水道を共同利用

市民交流プラザで、『上十三・十和田湖広域定住自立圏市町村長会議』が開催され、十和田市と秋田県小坂町の簡易水道施設を共同利用すること、消費生活相談事務を三沢市と十和田市に集約することが承認され、この協定の調印を行いました。

簡易水道施設の共同利用は、施設間を連絡管で接続し、十和田市側から常時送水するもので、両市町にとって、施設の有効利用につながります。



「消費生活相談事業」の調印をした関係市町村長



「これからも『もったいない』の気持ちでエコ活動を続け、地球環境を守りたいです」と話す園児らと小山田市長

3/26

もったいないの気持ちで地球を守る!

さつき幼稚園のエコ壁新聞が受賞

(学)さつき学園認定こども園『さつき幼稚園』(古舘きよ園長)の園児らが市役所を訪れ、同園のエコ活動をまとめた壁新聞が、こどもエコクラブ全国事務局((公財)日本環境協会)が実施する平成26年度全国壁新聞コンクール幼児部門で『ミールケア・エコまる賞』を受賞したことを小山田市長に報告しました。

同園では、ダンボールコンポストで堆肥を作り、野菜などを育て、収穫し、食物の循環を学んでいます。